



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Hisashi Shimada 〒659-0093 2-1-1108 Funado-cho, Ashiya, Hyogo
Mail : freedomism@nifty.com Tel. : 0797-38-4836 〒658-0016 Japan
URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Jennifer Jones (オーストラリア)
'Building today for a better tomorrow' 'On the Move!!'
より良い明日のために今日を築く さあ働こう

アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ)
'Action!' 'With Pride and Pleasure'

西日本区理事 古田祐和 (京都トウビー)
Let's do it now!
"2022 に向け誇りを持って All is well"

六甲部部长 安行英文 (さんだクラブ)
行動に信念を、信念は行動に
Believe in what you do. Do what you believe.

芦屋クラブ会長 大岩雅典
無理せず、現状を理解し、クラブ運営を行う

今月の聖句

「ミリアムは、彼らの音頭を取って歌った。
主に向かって歌え。主は大いなる威光を現し、馬と乗り手を
海に投げ込まれた。」 出エジプト記15章21節

9月第1(メネット)例会

とき: 2020年9月16日(水) 19:00~21:00

ところ: ホテル竹園芦屋

司会: 五十嵐かほるメネット

1. 開会挨拶・点鐘 上野恭男メネット事業委員
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読・奨励 権 甲植ワイズ
4. ゲスト・ビジター紹介 五十嵐かほるメネット
5. 食前感謝 島田保子メネット
6. 会食・歓談
7. メネット&コメントパフォーマンス
「弾き語り歌とダンス」
大岩恵美メネット&大岩泰心コメント
8. 事務報告 大岩雅典会長
各事業員報告 各事業委員
9. YMCA 報告 坂本孝司担当主事
10. ニコニコ報告 坂東幸子
11. 誕生日のお祝い 大岩会長
12. 閉会挨拶・点鐘 上野恭男メネット事業委員

会 長 大岩雅典
直前会長 島田 恒
副 会 長 菅原 進・福原吉孝
書 記 柏原佳子・上野恭男
会 計 羽太英樹
監 事 五十嵐政二
連絡主事 坂本孝司
六甲部CS主査 島田 恒

9

Sep., 2020
279号

長文読解力は必要なスキルだった

会長 大岩雅典

私たちの日々の生活の中で、長い文章や長い説明を理解しなければ、次のハードルを越えられない場面によく出会われます。長文を提供する側にとっては、思いやりを込めて丁寧に説明しようとはしますが、読む側にとっては長時間付き合わなければならぬ状況に、前段階でうんざりしてしまいます。出来れば要約して、簡単に説明してくれないかと心の中で臨んだりします。元来、長文を読み説くことは読む側の知性の問題と言われてきました。まるで長文を理解できない方が悪者みたいですが、まったくそのようなことは無く、読む側を尊敬しているからこそ長文を提供するのだと。そして句読点や改行でさえも、相手に対して失礼なことだとされてきました。ですが、昨今の情報過多の時代では、軽薄短小こそが珍重され、長文や長いスピーチなどは、嫌悪の対象とされています。もう昔の大きな紙社会の時代と違い、今はスピードと合理性が優先されるインターネット時代、これからはどんどん分かりやすさが問われる時代となります。長い物語にお付き合いすると、書き手との共感具合がとても心地よく、深い理解を生み、記憶に残りました。しかし今はわかりやすさを求められる時代、分かりやすく伝えるには、伝えたいことを整理整頓、編集して提供せねばならず、大変な労力と技術が要求されるというのは簡単に想像がつかず。メッセージを送り出す側には、今までより一層のセンスが問われる時代となりました。整理整頓、編集技術、演出、このキーワードで取り組み、時代の変化を見つめていきたいと思えます。

8月例会集計

1例会出席者		例会出席率		BF切手	
メンバー	12名	出席者	12名	累計	gm
ビジター	2名	メイクアップ	1名		
ゲスト	5名	合計	13名		
メネット	1名	在籍者	17名	ニコニコ	
コメント	名	(内広義会員1名)		8月	3,000円
合計	20名	出席率	76.5%	累計	22,000円

8月第1例会の報告

日時：2020年8月19日(水)19:00～21:00

場所：ホテル竹園芦屋 (敬称略)

出席者：大岩会長、五十嵐、上野、柏原、桑野、権、島田
堤、中山、浜瀬、福原(各メン)、坂本連絡主事
五十嵐かほるメネット

ビジター：万本敬一・廣瀬一雄(西宮クラブ)

ゲスト：大下隼平(キャンプリダー/ゲストスピーカー)
島田・中山・堤(各ワイズ友人)5名 総勢20名

8月19日(水)午後7時より竹園ホテルにて、8月第1例会が開催されました。

8月は、芦屋、西宮クラブの、合同納涼会の予定でしたが、コロナ禍の中、急遽芦屋クラブの第1例会となりました。

大岩会長の、開会点鐘で始まり、今月も、羽太ワイズに代わって、権ワイズよりコロナ禍での、今の世の中に心に響く今月の



聖句の朗読奨励がなされました。その後、大岩会長より、ビジター、ゲストの紹介後、柏原佳子ワイズの食前の感謝で会食が、始まりました。

食後のゲスト、メンバーズスピーチは、大下隼平キャンプリダーからの、キャンプ報告がありました。コロナ禍、現在キャンプは、どのようになっているのか、子供を持つ親、昔 YMCA キャンプに、参加していた Y's のメンバーの皆さまが、とても危惧されている課題でした。余島キャンプで、活動しているリーダーのもと



元気な子供たちの映像を目にして少しはホットされていました。しかし現在、参加メンバーは、小豆島内の子供たちに限られているとのこと、まだまだ現状は、厳しいものでした。又、大岩会長より、時間の都合上短く ONE CAMP

報告がありました。後日、又詳しく報告されるとのことです。

その後、本日のビジター、ゲストの方々からひと言いただき、多彩なゲストの方々からのとても興味深いお話で、大いに会場



は、盛り上がりました。特にユーチューバーの方のお話は、この時期身近に、世界が広がるのを感じました。

次に、YMCA 報告で、坂本孝司連絡主事より専門学校の留学生の苦難を話され、この時期ホット一息と、UFJ への楽しい計画も、再度のコロナ拡大で、中止になったことが報告さ

れました。学生たちの落胆を思い浮かべ、1日も早く終息を願うばかりです。その後、大岩会長よりファンドについての、説明があり、本日のニコニコ基金においてファンドでの品物(マスクフレーム)が、提供されました。

8月第1例会は、ホテルの配慮、参加の皆さま方のお心配りと、多方面のお話で有意義な、楽しい会となりました。

浜瀬 真知子

例会訪問あれこれ

上野ワイズからのお誘いがあり、訪問させていただきました。久しぶりのH竹園。ホテルの例会はいいですね。会費はリーズナブルだし素敵なお食事。ビールはちょっとお高いが焼酎ウイスキーの水割りは超お得。私のテーブルはB。上野ワイズと柏原ワイズ、西宮クラブの万本会長の4人だけ。お隣との間隔も広く、お向いの柏原ワイズとの距離?の遠いこと。お二人さんとはメールのやり取りは、よくさせて頂いてはいましたが、“見える”機会を下さりラッキー。話をするにも大声でなければどうも届かない。小生の耳のせいだけでもなさそう。



大岩会長がファンド創りを考えています、と皆さんにマスクフレームを試験的に販売。小生“マスク好き派”ではありません。眼鏡は曇るし、口元モグモグ。でも、お買い上げ。帰宅しメネットに見せると、「これ、もらったん?」「いいやファンド」彼女はメネット友達から既に貰っていました。「百均で売ってる」と言う。娘にどうか、と言っても大丈夫…。先日母親が退院し自宅に帰宅。妻の妹と姪が来訪。メネット談、二人にさしあげました、とのこと。一件落着。最近10月にでも大岩会長が西宮クラブに来られるかも、との話が。リーダーの大下君にも再会できれば…。西宮クラブの例会ではひょっとしてお食事なしかも。二次会をセットしますのでそちらでご勘弁ください。

西宮ワイズメンズクラブ 廣瀬一雄

微熱におびえた2週間

100年に一度は襲われると言われる流行病!

最初は神様からの試練かも?と理解いたしましたがどんどん蔓延してきてしまいました。

8月始め頃、身体に熱がこもっているような気がして、計れば36.7度の微熱がありました。高齢者は急に悪化、重症化するよう言われていて、てっきりコロナの前兆だと思ってしまいました。毎日数回の検温の度、ああやっぱりと、落ち込んで行くのでした。病は気から!とそのとうりでした、2週間もの間微熱が続くと、その生活にウンザリしてしまいました、

フツと私の大好きな、ケ、セラ、セラ、にする事にいたしました、なんと次の日お見事!平熱に戻ってくれました。中学入学以来、続けていたコーラス、70年ものお付き合いも閉ざされております、何事よりも再開のしにくい種類です。

人生の貴重な晩年に、このような試練を与えられ、豊かで満ち溢れた社会生活、すべてを静かに見直す時間なんだと受け止めたいと思っております。一年二年も続きそうなトンネル!抜け出した暁には又平和な生活の訪れますことを心より念じ、それまで元気でいられますようにと希いペンを置きます。

坂東幸子

ツクツクボウシ(つくつく法師)

羽太英樹(8月20日)

7月30日に西宮中央市民病院で、男性の病氣、前立腺肥大治療のため「経尿道的レーザー前立腺核出術」という最新の技術だと言う方法で肥大した前立腺手術を受けた。近く術後の外来検診があるが、おかげさまで術後経過は良好である。退院して2週間経つが、しばらく伏していたので足腰の筋肉が急速に衰えた感じだが徐々にもどりつつある。今年の「40度を超える危険な暑さ！」に身体もびっくり…涼しくなって地元でのコロナ問題が下火になるまでしばらくは Stay Home やむなし。足腰が弱っているので、やおら昨年の椎間板ヘルニアを患った時の古い親父のステッキを持ちだし、一日7000歩をめどに夕方に近所を歩いている。今日もいつものコース(我が家～呉川町～若葉町・中央公園～高浜町)を歩いた。酷暑の時であるが、微妙に季節の変化を感じる。そのひとつは中央公園での「セミの声」である。初めの頃、クマゼミやアブラゼミたちの騒がしい鳴き声が耳にこびりついてしたが、ここ数日彼らは最後の鳴き声を上げ、次の世代へ命を託して屍を草むらの中に晒して去っていった。ところが今日は中央公園でこの夏初めてのツクツクボウシの声を聞いた。日記をみると昨年は8月24日に耳にした。酷暑の今年も自然は間違いなく前に向かっていく。

特徴的な鳴き声をもつ「ツクツクボウシ」…どんな蟬か？インターネットで見た。日本列島北から南、朝鮮半島、中国、台湾まで、東アジアに広く分布する。平地から山地まで、森林に幅広く生息する。市街地でも比較的普通に発生する。成虫は7月から発生するが、このころはまだ数が少なく、鳴き声も他のセミにかき消されて目立たない。しかし他のセミが少なくなる8月下旬から9月上旬頃には鳴き声が際立つようになる。オスは午後の陽が傾き始めた頃から日没後ぐらいまで鳴くが、鳴き声は特徴的で、「ジー！ツクツクツク…ポーシ！ツクツクポーシ！」と始まる。以後、「ツクツクポーシ」を十数回ほど繰り返しながらだんだん速度がはやくなり、「ウィョース！」などと鳴き方を数回繰り返したのちに、最後に「ジー…」と鳴き終わる。ツクツクボウシは一般に晩夏のセミであるが、ところが最近では夏の初めにその声を聞く機会が少しずつ増えてきているという。こうした傾向の原因が地球温暖化にあるのかは不明だと言う。

「ツクツクボウシの声を聞くと秋は近い」そんなイメージがある。早く快適な季節とコロナの不安の少ない時の到来でワイズ活動の活性化を祈るものである。

◆先ほど羽太さまの「四季」夏から秋へと移りゆくかすかな動きに耳を澄ませてリハビリに励まれておられる原稿を拝見したところ。人は、試練を超えられた者に与えられる敏感な感受性、生き物に対する繊細な心の震え・身震いするほどに感じました。 柏原佳子

◆羽太さま まだまだ暑いですし、大変でいらっしゃるのにこのすばらしい原稿はとてうれしいです。知らないツクツクボウシの話はよく注意して聞いて秋をいち早く感じたいです。ありがとうございました。 中山豊美

他愛ない独り言⑥

篠坂幸彦

◆40度超えの記録的な猛暑が続いている。今年は気象以外の【色々なグラフ】がTV・新聞で目につく。もう勘弁して欲しい。いつもなら早朝からセミの大合唱で目が覚めるが、此のところ静かに。◆庭には元気に【銅葉カンナ】(写真①)が咲いている。珍しい葉っぱ(写真②)をしておりオレンジ色の花とともにエキゾチックな雰囲気を楽しませて呉れている。又、【ブルーセージ】(写真③)には相変わらず単独行動で温和な【クマバチ】がせっせと蜜を探しにホバリング(静止浮遊)している。この蜂、大きく丸いおなかをしている蜜蜂の仲間だが、本当に可愛いから見つけてもそっとしてあげて下さい。



銅葉カンナ①



珍しい葉っぱ②



ブルーセージ③

◆お向かいAさん宅の立派な、高さ4m位の庭木【百日紅・サルスベリ】(写真④)～夏から秋にかけて開花期間が



サルスベリ④

長く幹の樹皮が自身の成長の為、薄く剥がれ表面が滑らかでツルツルが特性)が紅い花を咲かせ真夏を象徴していた◆かつて滋賀県・湖北地方にドライブに行った際、桜の名所・海津大崎の湖畔を、大きな網を水面に出し小舟で漁をしている風景が思い出される。◆先日、その琵琶湖産の【稚鮎・チアユ(5～6cm)】を魚売場で見つけ早速、手軽な素揚げにしてレモンと塩で食した。頭から

尾っぽまで丁度一口で…。絶品この上なし。鮎は【香魚】とも呼ばれ、仄かな薫りと苦味が心地よく美味だった。本来、炭火で数匹を焼きながら戴くのが本格的なるも自宅では中々そうも行かず…。◆これも今が旬の【無花果・いちじく】～(クワ科の果物で内側に無数の花をつけ我々はそれを食する。外見からは花をつけない様に見えるから【無花果】と当てる。)の兵庫・川西産がいよいよ大阪、神戸の果実店に登場。古くから猪名川沿いの川西市・伊丹寄りの地域で生産されており、私にとってはブランド品である。生ハムとの相性は抜群でワインに添えれば文句なし。その濃厚な味わいは私の好物だ。そして【西瓜／前線】は熊本産からスタートし鳥取・石川を経て山形まで来た。その後は北海道で終わる。昔は奈良県の大和西瓜が有名だったが今は少なく淋しい限り。◆幸い日本には四季があり、花と共に贅沢せずにその度にそれぞれの旬の美味しさを楽しみたい。地球環境を皆んなで守りつつ……。



エンタテイナープロフィール
大岩恵美 AMY(エイミー)
 シンガーソングライター
 関西を中心にライブ活動中
 ラジオパーソナリティーとして
 さくらFM78.7MHz
 毎月第4金曜日23:00～
 より AMYSHOW オンエア

8月第2例会議事録(抄)

日時: 8月26日(水)18:00~20:30 (敬称略)

場所: 芦屋市民センター 403号室

参加者: 大岩会長・上野・桑野・島田・坂東・福原・柏原
 坂本担当主事

☆プリテン編集会議 (18:00~18:30)

議事・報告

◇第1例会

- ・10月21日(水)
- ・11月18日(水)

島田前会長の前期の企画3名の候補者から大岩会長と共に検討・決定する

☆10月・11月いずれも飛鳥の間が取れない場合は日時変更あり(ソーシャルディスタンスを取るため)

・クリスマス祝会

12月20日(日)18:00~21:00クリスマス例会

姫路グローバルとの合同例会(案)とし、姫路グローバルバンドの演奏で開催したい(三宅ワイズに打診 柏原担当)六甲部全クラブ参加は継承する。コロナの状況を見ながら最終決定する

☆後日、柏原ワイズと三宅ワイズとのメールのやり取りで、合同クリスマス祝会開催決定。今後は姫路グローバル橋崎会長と大岩会長で詳細を詰める

◇例会当日の準備担当は大岩会長より都度連絡する

◇40歳未満の新規入会者は年会費を2万円とする

◇会計報告

桑野会計代理よりの7月の会計報告を承認

◇坂本担当主事よりYMCA報告

留学生の近況やCAMPの現状

◇クラブファン

- ・ジャガイモ(十勝&インカのめざめ)は従来通り
- ・マスク: 大岩会長が担当する
- ・須磨海苔: 大岩会長が担当する

◇その他

六甲部国際交流主査よりの提案

ワイズ主催の「留学生支援チャリティーゴルフコンペ」

今後の予定

◇「留学生支援チャリティーゴルフコンペ」

日時: 10月28日(水)

場所: 千刈ゴルフクラブ

詳細: 後日連絡

☆会食なし(終了時間が早く第2例会には支障ない)

広島原爆ドームの不思議な記憶

柏原佳子(8/6)

9年前、元西日本区理事鈴木誠也ワイズのキャビネットとして西日本区大会開催地広島に打ち合わせの為、幾度か訪れました。広島出身の鈴木ワイズのご案内で、原爆ドームを訪れる機会がありました。

無残な骨格を残したその痛ましい姿を見て、鈴木ワイズにお尋ねしました。「このドームだけですか?このドームの先にドームから青空が広がり白い鳩が飛んでいる建物が有りましたでしょうか?」「僕はずっと見ているけれどそんなものは初めから無いですよ。ズーッとこのままですしこの中には入れませんよ」。そこには、一種異様な空気が漂い灰色のドームだけが静かに残されていました。現実にもう一度その姿を見ながらも、やはり夢だとは信じられなくて…。何度かしつこく口に出したことを思い出します。

20歳の夏です。結婚前の家族旅行でこの地を訪問しました。あまりにも痛ましい遺品や記録に途中で気分が悪くなり、一人小走りに進んだ先に大きなドームが有り、そこに真っ青な空が広がり鳩が飛んでいて不思議に気持ちが落ちつき気分もスーと良くなった鮮明な記憶があるのです。信じてくれたのかどうか?今では「そんなことを言っていたね」と言ってくれる桑野姉に、今年もまた同じことを言うかもしれません。コロナ禍の中、平和を祈ります。

YMCA ニュース

【神戸 YMCA 学院専門学校の状況】

夏休みを終え、8月17日より対面授業で再開しております。日本語学科の学生は、8月日にユニバーサルスタジオジャパンへ活動に行く予定でしたが、新型コロナウイルス感染症のリスクはもちろんではありますが、社会のコロナウイルス感染症の捉え方、熱中症の懸念などを考えて、中止といたしました。学生たちが夏休み前からとても楽しみにしていたことを考えるととても残念でした。早く通常の授業、活動ができることを願ってやみません。

また、未だ入国制限の緩和が進んでおらず、いつ入国できるかわからない状況が今も続いており、日本語学科では10月生の受け入れの準備と検討をしております。

学校が、この新型コロナウイルス感染症の影響を受け始めたのは、1月ぐらいだったでしょうか…。これだけ長い間、影響をうけるとは、思いもしませんでした。留学生、日本の学生変わりなく、多くの学生がいろんなストレスを感じて、これまで我慢をしてきているに違いありません。どこかの時点で、いろんな反応として出てくることを想像します。さらにこれから学生たちは、今後の自らの進路に向けて、入学試験、就職活動、資格試験、面接など、様々なチャレンジに向かっていきます。どうか、諦めずにひとつずつ積み上げて、次の出会いに導かれることを心から願います。どうか今後共にお支えくださいますようお願い申し上げます。

神戸 YMCA 学院専門学校 坂本 孝司

編集後記: まだまだ猛暑続きです。9号10号と超大型の台風が立て続けに発生、秋は台風シーズンとはいえ、この何年かの異常気象はやはり地球温暖化の影響でしょう。私たち1人1人の力は小さくてもSDGSは進めなくてはなりませんね。

コンビニやスーパーで「一寸パンを、飲み物を」で手持ちのバッグが無い時は、少し面倒ですが…。

桑野友子